

カンサス州：小麦作柄と気象状況 2011年12月31日現在

概況 カンサス州の2011年12月31日に終わる一ヶ月の気象は、1ヶ月の農作業稼働日数は9日のみであり、各地に降雨と降雪による待望の降水が有り、全州52の観測所の内32観測所にて2インチ以上の降水量を記録した。NW地区のみ平年より少ない降水量であった。月の第1及び3週に州西部に降雪があり、WC地区では1フィート以上の積雪量となった。2011年の年間降水量は52の観測所の内11箇所のみ平年以上の降水量であったが、南西部を中心に平年より極めて少ない降水量であった。SW地区のDodge Cityでは平年の降水量の43%であった。気温は地域により差が激しく、最低気温はマイナス15度Fから17度Fであった。最高気温は59~66度Fを記録し、各地で12月の最高気温の記録を更新した。Topsoilの土壌水分は12月に大分改善し、州平均にて“ Adequate ”：69%、“ Surplus ”：7%となった。但し、SW地区の64%が“ Very short ”と報告された。2012年産冬小麦の作柄は、平均気温が平年より高目であり、又降水が有ったことより11月末の状態より多少改善した。冬小麦のFreeze Damage及びWind Damageは軽度であり、被害無しの圃場が夫々、94%及び92%であった。これは2011年産の12月の状態とほぼ同じであった。

2011年12月31日現在：Topsoil 土壌水分(*)

(%)	Very short	Short	Adequate	Surplus
End December	7	17	69	7
End November	19	25	53	3
Last Yr. Dec.	23	39	37	1

2011年12月31日現在：冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
End December	2	7	38	46	7
End November	4	9	40	42	5
Last yr. Dec.	11	12	40	25	2

*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Kansas Field Office. 5-yr average means average of 2007,2008,2009,2010 and 2011 crop years

以上